

緑友会総会次第

日時 2026年6月21日(日) 13時～

場所 府立東住吉高校みどりホール

1. 会長あいさつ

2. 学校長(名誉会長)あいさつ

3. 議長選出

4. 議事

議案第1号 2025年度事業報告

議案第2号 2025年度決算報告

議案第3号 会計監査報告

議案第4号 2026年度事業計画(案)

議案第5号 2026年度予算(案)

議案第6号 役員選任

5. その他

連絡事項等

(議案第 1 号)

2025 年度 事業報告

1. 会員交流事業

母校創立 70 周年 (2024 年度) に整備した「みどりホール」を活用して展開。

- 総会及び第 2 部の舞台公演と茶話会 (6 月 22 日)
2 部は、母校吹奏楽部の演奏、普通科 17 期岡田有甲監督の映画「ヤマトタケル 白鳥伝説」のプロモーション上映、会員計 5 人による紙芝居、詩吟、ピアノ・サックス・三線演奏など。多彩なプログラムで親睦深める。
- 母校文化祭にあわせて (=ホームカミングデイ、9 月 6 日)
会員提供品を「Green bazaar」と称して販売、売上全額 1 万 2550 円を生徒会に寄付。
緑友会広報委員会制作「ヒガスミ今昔・体育祭の歴史」のスライド上映や、前述岡田監督の映画作品「ヤマトタケル 白鳥伝説」の PR 人形展示も。
- クラフトワークショップ (=ホームカミングデイ、10 月 18 日)
普通科 21 期生を講師にシャドウボックスを制作。参加 10 人。
同時開催の卒業生作品展では、絵画、書、シャドウボックス、水彩画、パステル画、編み物、トールペイントなど 6 人が力作を披露。
- 母校体育祭にあわせて (=ホームカミングデイ、5 月 26 日)
みどりホールの一角に休憩所を設け、飲み物を提供。

2. 在校生支援



- 第 20 回チャリティーリレーマラソンでエイドステーション (=ホームカミングデイ、11 月 15 日)
3 年連続の炊き出し。校庭にテントで「あったかステーション」を開設。従来の大鍋に加えて、会員から借りた鉄板グリル 2 台を初めて導入し、ナンと

カレースープ 650 食（うち 50 食はアレルギー対応食）を提供した。「全力応援」の看板やヒンディー語の幕も掲げ、にぎわい空間を演出。

写真と動画を組み込んだレポートも 2 部にわたってホームページに公開。

- 全国大会出場の書道部、近畿新人大会出場の水泳部に激励金を贈呈。

3. 同窓会活動支援

- 開催された 5 つの同期会すべてを取材し、ホームページに動画をアップ。
- 上記同期会にお祝い金（1 万円）を贈呈。

（対象同期会）

- 26 期 還暦同窓会
（177 人と恩師 3 人、5 月 3 日、ホテルグランヴィア大阪）
- 12 期 後期高齢者突入記念同窓会
（55 人と恩師 1 人、10 月 26 日、道頓堀ホテル）
- 27 期 還暦同窓会
（118 人と恩師 3 人、11 月 2 日、都シティホテル天王寺）
- 39 期 同窓会
（76 人、12 月 28 日、楓林閣阿倍野店）
- 67 期 20 歳の集い
（129 人と恩師 3 人、3 月 28 日、心齋橋セントグレースヴィラ）
- 他にもクラス会、プチ同窓会、芸文全期同窓会と様々な集いが開かれ、ホームページで紹介。

4. ホームページによる広報活動の強化

「緑友会報」のデジタル版移行を見据え、ホームページを一新。動画の多用、投稿サイトの新設などで、緑友会と会員、会員同士の交流基盤を強化した。

- 関心度が高い同窓会関連情報の発信強化策として、開催日程や場所の事前告知、当日の動画収録、YouTube 配信を積極的に実施。
- 会員が自由に投稿できる「Channel R」をホームページ上に開設。普通科 17 期の映画監督作の紹介など 12 件を掲載。
- 体育祭、文化祭、チャリティーリレーマラソンなどの模様を動画で収録し、編集のうえ YouTube で配信。会員に母校の今を伝えるとともに、支援した緑友会の活動を広報。
- 各界での「活躍する卒業生」のコーナーも新設。

(議案第 2 号)

2025年度 決 算 書

2025年4月1日～2026年3月31日

| 収 入 | | 支 出 | | | | |
|-----------|-----------------|------------|-----------|-----------------|------------|--|
| 1 | 入会費(69期)※1 | 1,530,000 | 1 | 庶務費 | 46,568 | 事務用品・飲料品・69期 アルバム代・振込手数料 |
| 2 | 応援会費・寄付 | 2,974,152 | 2 | 人件費 | 480,593 | 事務局員 (手当・交通費・昼食代) |
| 3 | 在校生関係の 方々の寄付 | 272,000 | 3 | 光熱費 | 4,437 | 電気・ガス・水道料金 |
| 4 | 利子 | 4,846 | 4 | 通信費 | 108,798 | 電話代・郵便料・Wi-Fi |
| 5 | グッズ販売収入 | 18,000 | 5 | 振込手数料等 決済諸経費 | 229,181 | ゆうちょ・コンビニ振込手 数料等ご支援金決済関係費 |
| 6 | 会員交流事業参加費 | 31,000 | 6 | 同窓会システム諸経費 | 145,200 | WEB名簿管理システム維持 管理費 |
| 7 | 雑収入 | 730 | 7 | ホームページ諸経費 | 395,120 | ホームページ維持管理費 プロジェクター等購入費 公式LINE年間維持費等 |
| | | | 8 | 会議費 | 10,289 | 飲み物・菓子等 |
| | | | 9 | 会報作成費 | 1,333,074 | 会報作成費(19,000部) 印刷費含む |
| | | | 10 | 会報発送費 | 1,626,555 | ゆうメール(17,085件) |
| | | | 11 | 総会運営費 | 24,193 | 飲み物・菓子等 |
| | | | 12 | 同窓会支援費 | 50,000 | 同期会(12期・26期・27期・ 39期・67期) |
| | | | 13 | 在校生支援費 | 200,635 | チャリティリレーマラソン炊き出し 部活動激励金 |
| | | | 14 | 会員交流事業費 | 42,142 | クラフト講習会 |
| 今年度収入金額合計 | | 4,830,728 | 今年度支出金額合計 | | 4,696,785 | |
| 前年度繰越金 | | 5,743,994 | 今年度繰越金 | | 5,877,937 | |
| 収入総金額 | | 10,574,722 | 支出総金額 | | 10,574,722 | |

※1 69期生 306名分

(議案第4号)

2026年度 事業計画 (案)

- <会報電子化関係> 1. 会報電子化の実施計画 2. 広報の展開～ホームページの充実
 <一般事業> 3. 同窓会の活性化 4. 会員交流事業の促進 5. 在校生支援

1. 会報電子化の実施計画

会のデジタル化の進展と会報費の高騰を受け、昨年度総会で会報電子化が承認された。今年度の会報で計画を周知し、来年度から段階的に実施する。

- **目的**

コスト削減とデジタル発信の強化。

- **コンセプト**

「読む冊子」から
「参加するメディア」へ。

- **2027年度の郵送対象**

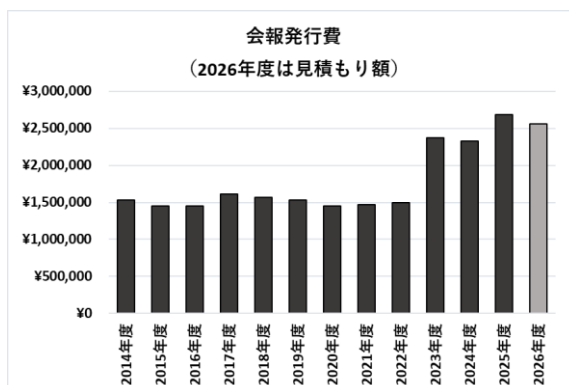
- ・ 50歳以上(※1)
- ・ 新入会員
- ・ 元教職員会員
- ・ 希望会員(※2)
- ・ 前年度支援金納付会員

上記以外はホームページで閲覧。

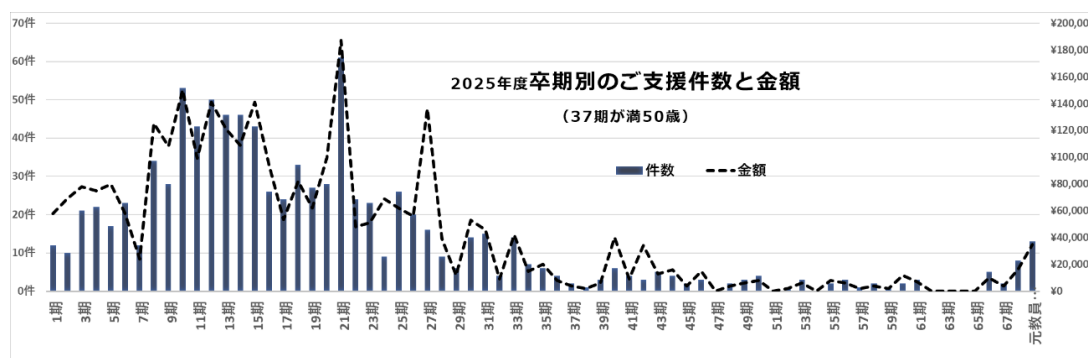
(※1) 50歳未満はデジタルが身近。

50歳以上はアクティブ会員。支援傾向が強い。

(※2) 郵送希望はWEB、郵送、メールで受け付け。



| 卒期 | 満年齢 | 件数 | 金額 |
|-------|-------|--------|--------|
| 1～10 | 86～77 | 24.6% | 27.9% |
| 11～20 | 76～67 | 38.8% | 33.9% |
| 21～30 | 66～57 | 22.0% | 24.1% |
| 31～37 | 56～50 | 5.5% | 4.9% |
| 38～40 | 49～47 | 1.1% | 1.6% |
| 41～50 | 46～37 | 3.2% | 3.7% |
| 51～60 | 36～27 | 1.6% | 1.4% |
| 61～68 | 26～19 | 1.9% | 1.3% |
| 元教員ほか | | 1.4% | 1.2% |
| 計 | | 100.0% | 100.0% |



- **コスト削減効果**

会報費の約4割、100万円を削減見込み。

- **発信力の強化**

当面は「紙」と「デジタル」のハイブリッド運営で、誌面内容の深掘りや関連情報との連携を図る。昨年度のホームページ一新で始めた動画や投稿サイトも充実へ。

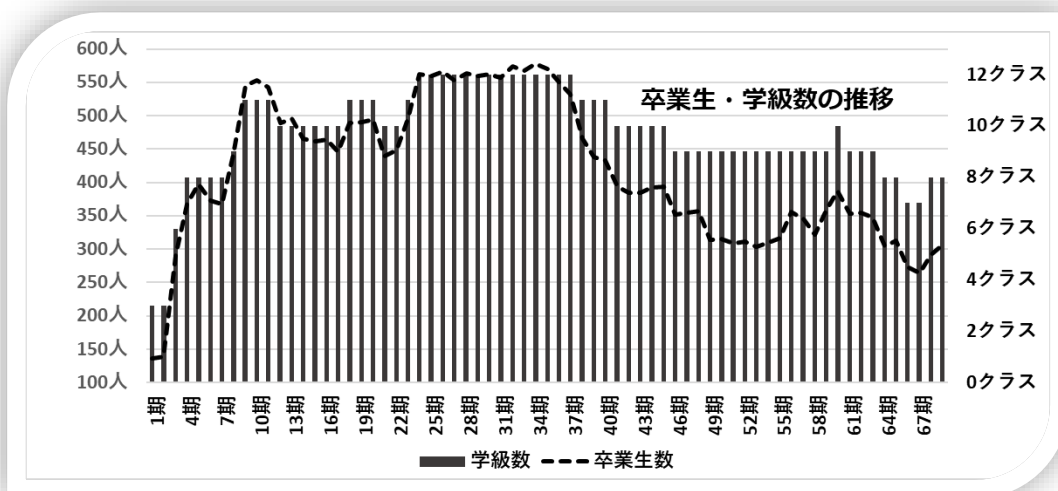
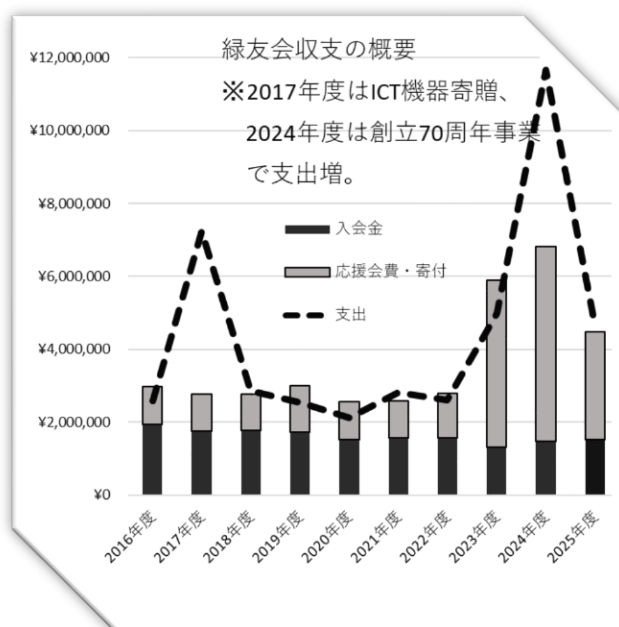
- **将来**

郵送数を段階的に削減し、最終的に電子版へ完全移行。

会員との距離が遠のいてしまわないよう、周年記念号など全会員郵送の機会も検討。

(参考①) 会財政

少子化による入会金減（唯一の固定収入減）と物価高騰、後援会事業継承により厳しさを増している。



(参考 ②) 会のデジタル化

<2023 年度>

☆同窓会システム導入 ☆コンビニ決済開始 ☆ホームページ再起動

<2024 年度>

☆上記の活用で創立 70 周年記念事業を実施

<2025 年度>

☆電子決済（カード決済）開始 ☆ホームページ一新（動画、投稿サイト）

2. 広報の展開～ホームページの充実

広報誌のデジタル化に伴い、会員と緑友会、会員と母校とのつながりが弱まらないよう、日常的に閲覧したくなる魅力あるホームページ作りをいっそう進める。

- ① 会員の関心度が高い「同窓会とその開催」情報の発信
 - ・ トップ画面に開催告知バナー
 - ・ 幹事の参加呼びかけ動画の制作・発信
 - ・ 「これがヒガスミ同窓会」コーナーの新設
 - ・ これまでの同窓会の動画 INDEX
 - ・ これまでのミニ同窓会、クラス会、クラブ OBOG 会の記事 INDEX
 - ・ 同窓会開催 Q&A
 - ・ 緑友会ができる支援紹介
- ② 投稿サイト「Channel R」の活用
 - ・ 新企画「卒業生じゅずつなぎ」の展開～頑張っている卒業生紹介の連鎖
 - ・ 同「私と芸能文化科、その魅力」（仮題）の展開～芸文科志望者増に貢献
- ③ 伝える力が強い動画コンテンツのさらなる増強
(企画例)
 - ・ 体育祭今昔
 - ・ 校内施設ミニツアー(ナビゲーターは放送部 OBOG)
- ④ 「緑友会報デジタル」の企画・発信
- ⑤ SNS の活用
 - ・ 公式 LINE、X、Instagram で広く知らせ、ホームページの閲覧へ



(スタッフによる動画収録風景)

3. 同窓会の活性化

ホームページに加え、緑友会の原点である「同窓会」をいっそうリアルに盛り上げる。

- ① 成人式を機にみどりホールで恩師らと再会する集いなど、若い会員を対象にした企画を検討する。
- ② 還暦・65歳・古希の「5年ごと同期会」など、記念歳での定例再会をいっそう促す。
- ③ 会場での映像投影を企画できるよう、プロジェクターや素材を貸し出す。
- ④ 恩師のビデオメッセージを撮影した動画を提供する。
- ⑤ 同期会開催のお祝い金（1万円）の贈呈を継続する。
- ⑥ クラブ OBOG 会の開催を支援する。
- ⑦ 集いの開催にあたり校内施設を利用できるように学校側と折衝、調整する。

4. 会員交流事業の促進

みどりホールを幅広く活用、展開する。

- ・ 6月21日（日）総会。第2部で普通科25期生によるクラシックギター演奏。
- ・ 9月5日（土）の母校文化祭に合わせイベントを企画。
- ・ 10月18日（日）、第2回ワークショップ。普通科10期生を講師に「楽しく水彩画」の講習会。
- ・ 上記イベントや5月23日（土）の体育祭、11月7日（土）のチャリティーリレーマラソンの当日を「ホームカミングデイ」とし、卒業生と家族・恩師らを歓待する。

5. 在校生支援

- ・ チャリティーリレーマラソンでの炊き出し、国際交流事業への補助、備品の寄贈など、学校側が必要とする支援を行う。
- ・ 全国大会やブロック大会に出場するクラブに激励金を贈る。

(議案第5号)

2026年度 予算(案)

| 2026年度 予算(案) | | | | | |
|--------------------------|-------------|------------|----------|-----------------|--|
| 2026年4月1日～2027年3月31日 | | | | (単位:円) | |
| 収 入 | | | 支 出 | | |
| 1 | 入会費 ※1 | 1,575,000 | 1 | 庶務費 | 50,000 事務用品、飲料、卒業アルバム代(70期生)等 |
| 2 | 応援会費・寄付 | 3,000,000 | 2 | 事務局スタッフ費 | 450,000 事務局員(手当・交通費・昼食代) |
| 3 | 在校生関係の方々の寄付 | 200,000 | 3 | 光熱費 | 10,000 電気・ガス・水道料金 |
| 4 | 利子 | 500 | 4 | 通信費 | 150,000 郵便料、電話費、Wi-Fi@5,706*12 |
| 5 | 雑収入 | 10,000 | 5 | 振込手数料等 決済諸経費 | 250,000 ゆうちょ・コンビニ振込手数料等ご支援金決済関係費 |
| | | | 6 | 同窓会システム諸経費 | 150,000 WEB名簿管理システム維持管理費@12,100*12 |
| | | | 7 | ホームページ等諸経費 | 300,000 ホームページ維持管理費@3,300*12 公式LINE年間維持費@5,500*12 その他改修・機材購入等 |
| | | | 8 | 会議費 | 20,000 役員会・会報委員会の飲料・軽食等 |
| | | | 9 | 会報作成費 | 1,250,000 19,000部印刷 |
| | | | 10 | 会報発送費 | 1,650,000 府外 1600件 府内 15700件 |
| | | | 11 | 総会運営費 | 50,000 飲料・菓子等 |
| | | | 12 | 同窓会支援費 | 50,000 同期会祝金 |
| | | | 13 | 在校生支援費 | 200,000 学校行事等 |
| | | | 14 | 予備費 | 200,000 |
| 今年度収入金額 | | 4,785,500 | 今年度支出金額 | | 4,780,000 |
| 前年度からの繰越金 | | 5,877,937 | 次年度への繰越金 | | 5,883,437 |
| 収入総金額 | | 10,663,437 | 支出総金額 | | 10,663,437 |
| ※1 普通科70期生 芸文32期生 315名 分 | | | | | |

(議案第 6 号)

役員選任

【副会長候補】

吉田 俊平 普通科 52 期 (本校教員)

【辞任】

副会長 末浪 荒樹 芸能文化科 2 期 (卒期 40 期) (本校 PTA 役員)

(参考 会則抜粋)

【第 4 章 役員】

第 5 条

① 本会は次の役員をおく。ただし 2 つ以上の役を兼任することはできない。

| | |
|------|-------|
| 名誉会長 | 1 名 |
| 会長 | 1 名 |
| 副会長 | 2 名以上 |
| 書記 | 2 名以上 |
| 会計 | 2 名以上 |
| 理事 | 若干名 |

② 前項の役員とは別に会計監査 2 名をおく。ただし前項の役員は兼務できない。

第 6 条

役員を選出は次の通りとする。

1. 名誉会長には現学校長を充てる。
2. 会長、副会長、書記、会計、会計監査は役員会で推薦し、総会の承認を得る。
3. 理事は、会長、副会長、書記、会計、会計監査であった者で、役員会の推薦により、会長が任命する。